

継続教育（CPD）の取得状況

工事名： _____

会社名： _____

①	配置予定技術者の継続教育（CPD）の取得状況（各団体推奨単位以上取得）	継続教育の証明あり 継続教育の証明なし
②	当該工事の履行に係る国家資格の継続教育に限って評価する。なお、各団体が発行する技術者証の写し及び学習履歴を証明する証明書の写しを添付し各団体推奨単位を取得していること及び有効期間内であることを証明すること。 （注2）	学習履歴を証明する証明書発行団体名を記載する。（注1） （例） （社）全国土木施工管理技士連合会、 （社）日本技術士会 注：配置予定技術者が複数提出された場合は、全ての技術者が取得していなければ評価をしない。

（注1）継続教育（CPD）での評価対象団体は、入札公告等で特に指定がない場合、

（社）全国土木施工管理技士連合会と（社）日本技術士会としている。

（注2）例えば、（社）全国土木施工管理技士連合会の推奨単位（ユニット）は、1年間の場合は20ユニット、2年間では40ユニット、5年間では100ユニットである。（（社）全国土木施工管理技士会連合会継続学習制度のガイドライン（2010年度版）参照）

また、これらの1年、2年、または5年間の期間は入札公告日までの期間とし、申請者が定めるものとする。

なお、（社）日本技術士会の推奨単位（目標CPD時間）は、年平均50CPD時間、3年間に150CPD時間である。